

# 取扱説明書 Field Xpert SMT50

機器設定用の高性能タブレット PC



## 改訂履歴

製品バージョン	取扱説明書	変更	コメント
1.05.XX	BA02053S/04/EN/01.20	-	初期バージョン
1.05.XX	BA02053S/04/EN/02.21	-	修正
1.06.xx	BA02053S/04/EN/03.22	スクリーンショットの 新規追加 第 5.3 章 第 9.1 章 付録	このバージョンの英語版スクリーンシ ョット ソフトウェア更新サービス バッテリーメンテナンス モバイル機器の保護
1.07.xx	BA02053S/04/EN/04.22	第 1.2.3 章 第 1.3 章 第 8 章 第 8.3.6 章	シンボルの説明の更新 使用される頭字語 スクリーンショットの変更 Bluetooth の新規追加

# 目次

<b>1</b>	<b>本説明書について</b> .....	<b>4</b>	8.3	情報およびソフトウェアの設定	29
1.1	資料の機能	4	8.4	ソフトウェアに関する追加情報	35
1.2	シンボル	4	8.5	Netilion ライブラリ	37
1.3	使用される頭字語	6	8.6	スキャナアプリ	42
1.4	関連資料	7	8.7	Netilion ライブラリへの Heartbeat Verification レポートのアップロー ド	43
1.5	登録商標	7	8.8	RFID	45
<b>2</b>	<b>安全上の基本注意事項</b> .....	<b>7</b>	<b>9</b>	<b>メンテナンス</b> .....	<b>46</b>
2.1	要員の要件	7	9.1	バッテリー	46
2.2	用途	7	<b>10</b>	<b>修理</b> .....	<b>47</b>
2.3	労働安全性	8	10.1	一般的注意事項	47
2.4	操作上の安全性	8	10.2	スペアパーツ	48
2.5	製品の安全性	8	10.3	返却	48
2.6	IT セキュリティ	8	10.4	廃棄	48
<b>3</b>	<b>製品説明</b> .....	<b>9</b>	<b>11</b>	<b>アクセサリ</b> .....	<b>49</b>
3.1	製品構成	12	<b>12</b>	<b>技術データ</b> .....	<b>49</b>
3.2	アプリケーション	12	<b>13</b>	<b>付録</b> .....	<b>49</b>
3.3	ライセンスモデル	12	13.1	モバイル機器の保護	49
<b>4</b>	<b>納品内容確認および製品識別 表示</b> .....	<b>14</b>			
4.1	納品内容確認	14			
4.2	製品識別表示	14			
4.3	保管および輸送	15			
<b>5</b>	<b>設置</b> .....	<b>15</b>			
5.1	システム要件	15			
5.2	ソフトウェアのインストール	15			
5.3	ソフトウェアのアップデート	16			
5.4	ソフトウェアの削除	16			
<b>6</b>	<b>操作</b> .....	<b>17</b>			
6.1	タブレット PC のシャットダウン	17			
6.2	タブレット PC をスリープモードに する	17			
6.3	セキュリティ画面	17			
<b>7</b>	<b>設定</b> .....	<b>18</b>			
7.1	バッテリーの装着	18			
7.2	バッテリーの充電	19			
7.3	タブレット PC の電源投入	19			
7.4	AC アダプタの接続	19			
<b>8</b>	<b>操作</b> .....	<b>20</b>			
8.1	使用の開始	20			
8.2	機器への接続の確立	21			

# 1 本説明書について

## 1.1 資料の機能

この取扱説明書には、機器ライフサイクルの各種段階（製品の識別、納品内容確認、保管、取付け、接続、操作、設定からトラブルシューティング、メンテナンス、廃棄まで）において必要とされるあらゆる情報が記載されています。

## 1.2 シンボル

### 1.2.1 安全シンボル

#### 危険

危険な状況を警告するシンボルです。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡したり、大けがをしたりするほか、爆発・火災を引き起こす恐れがあります。

#### 警告

危険な状況を警告するシンボルです。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡、大けが、爆発、火災の恐れがあります。


#### 注意




危険な状況を警告するシンボルです。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、けが、物的損害の恐れがあります。

#### 注記

















人身傷害につながらない、手順やその他の事象に関する情報を示すシンボルです。

### 1.2.2 特定情報に関するシンボル

シンボル	意味
	<b>許可</b> 許可された手順、プロセス、動作
	<b>推奨</b> 推奨の手順、プロセス、動作
	<b>禁止</b> 禁止された手順、プロセス、動作
	<b>ヒント</b> 追加情報を示します。
	資料参照
	ページ参照
	図参照
	注意すべき注記または個々のステップ
	一連のステップ

シンボル	意味
	操作・設定の結果
	問題が発生した場合のヘルプ
	目視確認

### 1.2.3 Field Xpert シンボル

シンボル	意味
	タブレットをオン/オフにします。
	スタートメニューを開閉します。
	無線通信 (WLAN、WWAN、GPS、Bluetooth)
	バッテリー状態を表示します。
	Offline Dynamic Installed Base Analysis (DIBA) を開きます。
	機器設定ソフトウェアのホームページを開きます。
	最後に開いたページに戻ります。
	情報およびソフトウェアの設定を開きます。
	ソフトウェアに関する追加情報を開きます。
	表示を最小化します。
	全画面表示を有効にします。
	全画面表示を無効にします。
	プログラムを終了します。
	上方向への画面スクロール
	下方向への画面スクロール
	表示を更新します。

シンボル	意味
	情報表示を展開します。
	情報表示を折りたたみます。
	自動接続
	ウィザードを使用して接続（手動接続）
	Endress+Hauser WLAN および Bluetooth 機器と接続
	RFID 機能呼び出します。
	Netilion に接続します。
	お気に入りの管理
	スクリーンキーボードを開きます。
	Scanner アプリを開きます。
	Netilion ライブラリへのリンクを確立します。
	写真および PDF を Netilion ライブラリのアセットに添付
	機能を開始します。
	ごみ箱を開きます。

### 1.3 使用される頭字語

頭字語	説明
DFS	Dynamic Frequency Selection（動的周波数選択）
DTM	デバイスタイプマネージャ
FCC	Federal Communications Commission（連邦通信委員会）
HF	High Frequency（高周波） [RF = 無線周波数]
MSD	メニュー構造の説明
SD	Secure Digital
WWAN	Wireless Wide Area Network（無線 WAN）

## 1.4 関連資料

### Field Xpert SMT50

技術仕様書 TI01555S

## 1.5 登録商標

Windows 10 IoT Enterprise® は Microsoft Corporation, Redmond, Washington, USA の登録商標です。

Intel® Core™ は Intel Corporation, Santa Clara, USA の登録商標です。

FOUNDATION™ フィールドバスは FieldComm Group, Austin, TX 78759, USA の登録商標です。

HART®、WirelessHART® は FieldComm Group, Austin, TX 78759, USA の登録商標です。


PROFIBUS® は PROFIBUS User Organization, Karlsruhe/Germany の登録商標です。

Modbus は Modicon, Incorporated の登録商標です。

IO-Link® は PROFIBUS User Organization, (PNO) Karlsruhe/Germany 気付 IO-Link Community ([www.io-link.com](http://www.io-link.com)) の登録商標です。

その他のブランド名および製品名はすべて当該企業や組織の登録商標です。

## 2 安全上の基本注意事項

 機器に付属の取扱説明書およびタブレット PC 製造者の安全上の注意事項に従ってください。

### 2.1 要員の要件

設置、設定、診断、およびメンテナンスを実施する要員は、以下の要件を満たさなければなりません。

- ▶ 訓練を受けて、当該任務および作業に関する資格を取得した専門作業員であること。
- ▶ 施設責任者の許可を得ていること。
- ▶ 各地域/各国の法規を熟知していること。
- ▶ 作業を開始する前に、取扱説明書、補足資料、ならびに証明書（用途に応じて異なります）の説明を読み、内容を理解しておくこと。
- ▶ 指示に従い、基本条件を遵守すること。

オペレータ要員は、以下の要件を満たさなければなりません。

- ▶ 施設責任者からその作業に必要な訓練および許可を得ていること。
- ▶ 本資料の説明に従うこと。

### 2.2 用途

この機器設定用のタブレット PC は、モバイルプラントアセットマネジメントを可能にします。これは、設定およびメンテナンスの担当者が、デジタル通信インターフェイスを使用してフィールド機器を管理し、進捗状況を記録するために適しています。このタブレット PC は完全なソリューションとして設計されており、操作性に優れ、タッチ操作にも対

応じています。この PC を使用して、フィールド機器のライフサイクル全体を管理できます。さまざまなドライバライブラリがプレインストールされているため、機器のライフサイクル全体にわたって「産業用 IoT」および機器情報や関連資料に容易にアクセスできます。タブレット PC には、最新のソフトウェアユーザーインターフェイスが採用されており、安全性に優れた Microsoft Windows 10 の高機能環境のオンラインアップデートを適用することもできます。

## 2.3 労働安全性

タブレット PC は機器設定に使用します。設定を間違えると、プラントが危険にさらされる可能性があります。タブレット PC は、機器設定ソフトウェアがインストールされた状態で納入されます。タブレット PC の設定方法や操作方法については、取扱説明書の関連セクションを参照してください。



- 設定
- 操作

## 2.4 操作上の安全性

けがに注意！

- ▶ 本機器は、適切な技術条件およびフェールセーフ条件下でのみ操作してください。
- ▶ 施設作業するには、機器を支障なく操作できるようにする責任があります。

### 機器の改造

機器を無断で変更することは、予測不可能な危険を招くおそれがあり、認められません。

- ▶ 変更が必要な場合は、Endress+Hauser 営業所もしくは販売代理店にお問い合わせください。

### 修理

操作上の安全性と信頼性を保証するために、以下の点にご注意ください。

- ▶ 機器の修理は、そのことが明確に許可されている場合にのみ実施してください。
- ▶ 電気機器の修理に関する各地域/各国の規定を遵守してください。
- ▶ 弊社純正スペアパーツおよびアクセサリのみを使用してください。

## 2.5 製品の安全性

タブレット PC は、最新の安全要件に適合するように GEP (Good Engineering Practice) に従って設計され、テストされて安全に操作できる状態で工場から出荷されます。

したがって、一般的な安全要件および法的要件を満たします。また、機器固有の EC 適合宣言に定められている EC 指令にも準拠します。Endress+Hauser は機器に CE マークを添付することにより、機器の適合性を保証します。

## 2.6 IT セキュリティ

取扱説明書の指示に従って機器を設置および使用した場合にのみ、当社の保証は有効です。本機器には、設定が不注意で変更されないよう、保護するためのセキュリティ機構が備えられています。



機器および関連データ伝送をさらに保護するための IT セキュリティ対策は、施設責任者の安全基準に従って施設責任者自身が実行する必要があります。

### 3 製品説明

タブレット PC には超小型フォームファクタが採用されており、保護等級 (IP65) や耐衝撃性 (MIL-STD 810G) などの最も厳しい要件に適合します。画面保護フィルムなどを追加すると、過酷な作業環境でも PC を完全に保護することができます。また、タブレット PC の人間工学に基づいた形状により、作業員の健康を守り、作業時のストレスを最小限に抑えます。

4G/LTE 接続の普及により、タブレット PC はデータへの迅速かつシームレスなアクセスを実現します。WLAN も使用できない場合は、イーサネットインターフェースとのドッキングステーション (オプション) を使用することで、タブレット PC を既存のネットワークインフラに柔軟に接続することができます。さらに、最新の Bluetooth 規格もサポートされています。

オプションのオフィス用ドッキングステーションを使用すると、タブレット PC を現場で使用した後に、オフィス用の PC として使用し、オフィスの業務ネットワークにシームレスに統合できます。

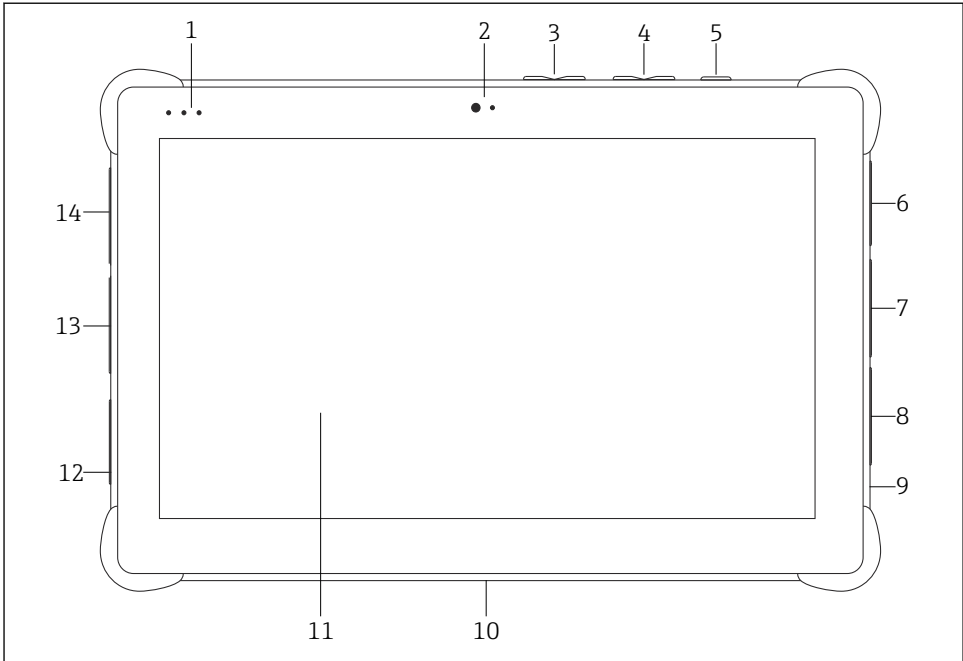


図 1 タブレット PC の前面図

- 1 ステータス LED : (電源/充電インジケータ/WLAN)
- 2 前面カメラ
- 3 プログラム可能なボタン P1/P2
- 4 音量ボタン
- 5 オン/オフボタン
- 6 USB 2.0
- 7 DB-9 シリアル COM 2 : RS-485 固定 (ピン 1 : D+/ピン 2 : D-/ピン 5 : GND)
- 8 DB-9 シリアル COM 1 : RS-232 固定 (標準)
- 9 ケンジントンロック (セキュリティワイヤ) 用スロット
- 10 ドックコネクタ
- 11 Corning® Gorilla® Glass
- 12 LAN/DC ソケット
- 13 USB 3.0/USB 2.0
- 14 オーディオ出力 3.5mm/USB タイプ C/mini HDMI

コンポーネント	説明
プログラム可能なボタン	ユーザー定義プログラムに移動する
前面カメラ	ビデオ録画用 (ビデオ会議などに使用)
DC ソケット	電源アダプタの接続用
ドックコネクタ	タブレット PC とドッキングステーションの接続用
ケンジントンロック (セキュリティワイヤ) 用スロット	ケンジントンに準拠したセキュリティロックの接続用

コンポーネント	説明
音量ボタン	音量の調節用
オン/オフボタン	タブレット PC のオン/オフを行う

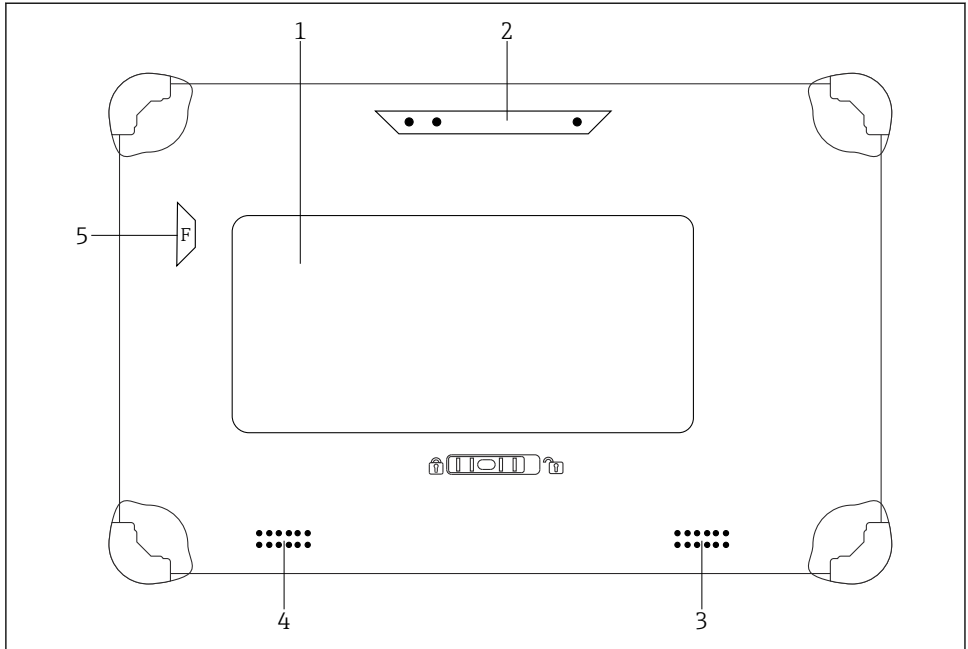


図 2 タブレット PC の背面図

- 1 交換可能なバッテリー (SIM および SD カードスロットはバッテリーの下に配置)
- 2 背面カメラ
- 3 スピーカ (左側)
- 4 スピーカ (右側)
- 5 ボタン F: ライト

コンポーネント	説明
カメラ用フラッシュ	周囲光が不十分な場合に補助光として使用 (ボタン F を押す)
カメラ	写真撮影用
バッテリー収納部	バッテリーを収納する
バッテリー収納部のロック解除ボタン	ボタンを押したままにすると、バッテリー収納部のロックが解除される
スピーカ	音声用スピーカ

コンポーネント	説明
SIM カードスロット	SIM カード (WWAN (LTE+GPS) 用) の挿入用
メモ리카ードスロット	マイクロ SD メモ리카ード、および SD、SDXC、SDHC メモ리카ード (アダプタを使用) の挿入用

### 3.1 製品構成

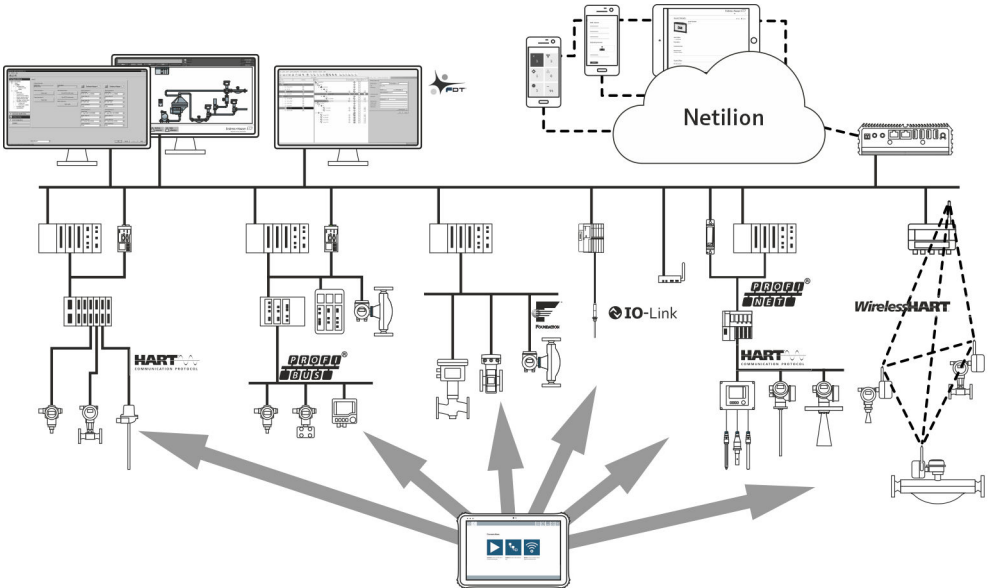


図 3 ネットワークアーキテクチャ

### 3.2 アプリケーション

この機器設定用のタブレット PC は、モバイルプラントアセットマネジメントを可能にします。これは、設定およびメンテナンスの担当者が、デジタル通信インターフェイスを使用してフィールド機器を管理し、進捗状況を記録するために適しています。このタブレット PC は完全なソリューションとして設計されており、操作性に優れ、タッチ操作にも対応しています。この PC を使用して、フィールド機器のライフサイクル全体を管理できます。さまざまなドライバライブラリがプレインストールされているため、機器のライフサイクル全体にわたって「産業用 IoT」および機器情報や関連資料に容易にアクセスできます。タブレット PC には、最新のソフトウェアユーザーインターフェイスが採用されており、安全性に優れた Microsoft Windows 10 の高機能環境のオンラインアップデートを適用することもできます。

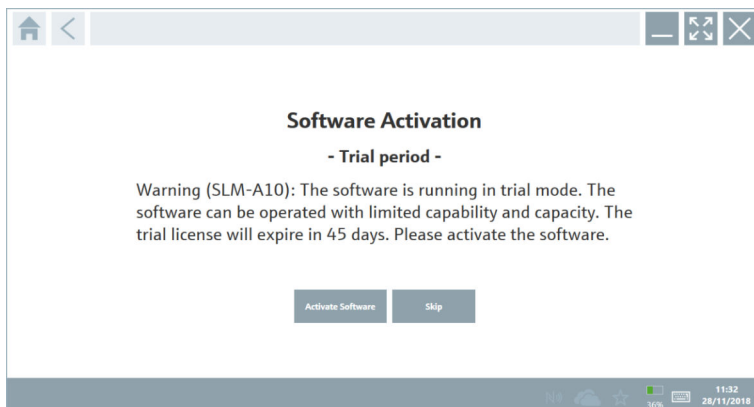
### 3.3 ライセンスモデル

タブレット PC は、機器設定ソフトウェアがインストールされた状態で納入されます。

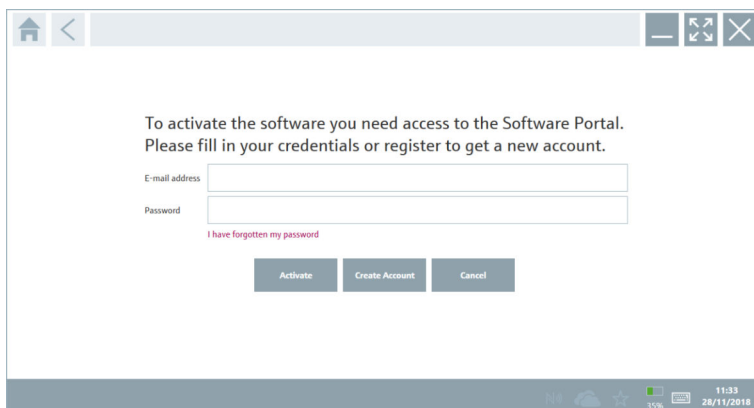
このソフトウェアを使用するには、ソフトウェアのアクティベーションが必要です。これを行うには、Endress+Hauser のソフトウェアポータルでユーザーアカウントが必要になります。必要に応じて、"Create account" 機能を使用して、このアカウントを最初に作成してください。

## 機器設定ソフトウェアパッケージのアクティベーション

1. スタート画面で **Field Xpert** をダブルクリックします。
  - ↳ ソフトウェアライセンスのページが表示されます。



2. **Activate Software** をクリックします。
  - ↳ ソフトウェアポータルデータを入力するためのダイアログボックスが表示されます。



3. **E-mail address** と **Password** を入力し、**Activate** をクリックします。
  - ↳ ダイアログボックスが開き、メッセージ "The application has been activated successfully." が表示されます。

4. **Show license** をクリックします。
  - ↳ ダイアログボックスが開き、ライセンス情報が表示されます。
5. **Close** をクリックします。


機器設定ソフトウェアプログラムのホーム画面が表示されます。

## 4 納品内容確認および製品識別表示

### 4.1 納品内容確認

目視検査

- 輸送時の梱包の損傷がないかどうかを点検する
- 梱包を丁寧に開封する
- 各納入品目に損傷がないかどうかを点検する
- すべての納入品目が揃っており、欠品がないことを確認する
- すべての付属資料を保管する

 納入品目の損傷が事前に確認された場合、機器を稼働しないでください。この場合は、お近くの弊社営業所もしくは販売代理店にお問い合わせください：

[www.addresses.endress.com](http://www.addresses.endress.com)

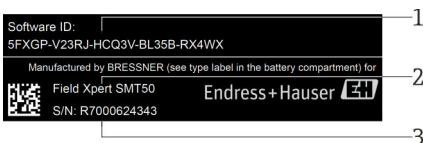
可能な場合は納入時の梱包を使用して、機器を Endress+Hauser まで返却してください。

納入範囲

- Field Xpert SMT50 タブレット PC
- AC 充電器、注文に応じた機器ケーブル付き
- ご注文のソフトウェアおよびインターフェイス/モデム
- 取扱説明書および安全上の注意事項 (Bressner)

### 4.2 製品識別表示

#### 4.2.1 銘板



- 1 Endress+Hauser ソフトウェア ID
- 2 Endress+Hauser の製品名
- 3 Endress+Hauser のシリアル番号

## 4.2.2 製造者所在地

### ハードウェア

Bressner Technology GmbH

Industriestrasse 51D

82194 Groebenzell

Germany

[www.bressner.de](http://www.bressner.de)

### ソフトウェア

Endress+Hauser Process Solutions AG

Christoph Merian-Ring 12

4153 Reinach

Switzerland

[www.endress.com](http://www.endress.com)

## 4.3 保管および輸送



製品を輸送する場合は必ず納入時の梱包を使用してください。

### 4.3.1 保管温度

-20~60 °C (-4~140 °F)

## 5 設置

### 5.1 システム要件



タブレット PC は、ソフトウェアがインストールされた状態で納入されます。

### 5.2 ソフトウェアのインストール

タブレット PC は、機器設定ソフトウェアがインストールされた状態で納入されます。機器設定ソフトウェアのアクティベーションを行う必要があります。




ライセンスモデル → 12

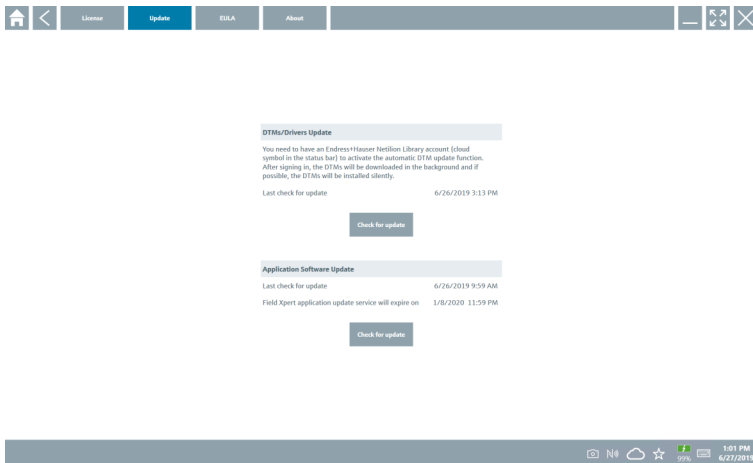
## 5.3 ソフトウェアのアップデート

### ソフトウェア更新サービス

包括的なメンテナンス期間は、ライセンス作成時に開始し、1年後（基準日）に自動的に終了します。ソフトウェア更新サービスの購入日に関係なく、その後、購入する追加のソフトウェア更新サービスは、最後の基準日から中断することなく継続されます。購入日が基準日より後になった場合、新しいメンテナンス期間は、基準日と購入されたソフトウェア更新サービスのライセンス作成日間の差が最初にカバーされません。


また、ソフトウェアリリースが、有効かつアクティブなメンテナンス期間内に公開された場合は、ソフトウェアアップデートを後でロードできることにも注意する必要があります。

1. 機器設定ソフトウェアのホームページで  アイコンをクリックします。  
↳ ダイアログボックスが開き、ライセンス情報が表示されます。
2. **Update** タブをクリックします。  
↳ ダイアログボックスが開き、更新情報が表示されます。



3. **Check for updates** をクリックします。  
↳ 機器設定ソフトウェアのアップデートが検索されます。

## 5.4 ソフトウェアの削除

 機器設定ソフトウェアをアンインストールしないでください。





## 6 操作

ハウジングとコンポーネントの損傷を防止してください。


- ▶ 必ず安定した表面に機器を配置してください。
- ▶ 通気用の開口部に蓋をしたり、物で塞いだりしないでください。
- ▶ 機器の近くに液体を置かないでください。
- ▶ 機器を直射日光にさらしたり、粉塵の多い環境で使用したりしないでください。
- ▶ 機器を過度の高温や高湿度の環境で使用しないでください。

### 6.1 タブレット PC のシャットダウン

 タブレット PC を正しくシャットダウンしてください。正しくシャットダウンしないと、保存していないデータが失われてしまいます。

- ▶ **Windows アイコン** →  → **シャットダウン** をタップします。

タブレット PC がシャットダウンされます。

 タブレット PC の電源が完全にオフになるまでは電源を切断しないでください。

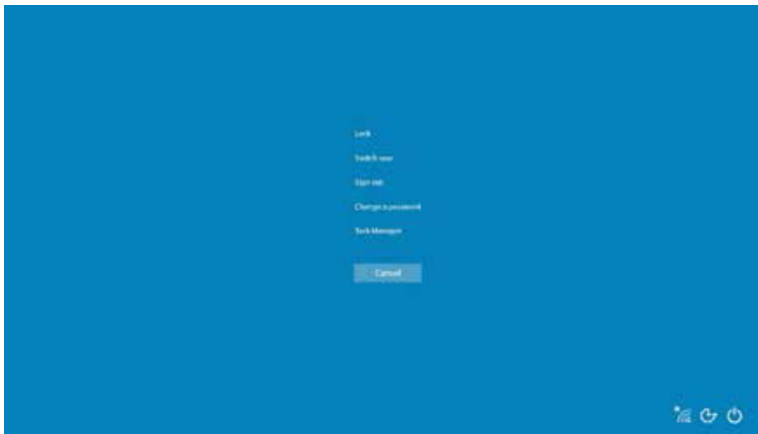
### 6.2 タブレット PC をスリープモードにする

- ▶ 電源 LED が点滅するまで  ボタンを押したままにします。

タブレット PC がスリープモードになります。

### 6.3 セキュリティ画面

1. キーの組み合わせ **Ctrl + Alt + Del** を押します。
  - ↳ Windows のセキュリティ画面が表示されます。



2. 動作を選択します。

実行可能な動作：

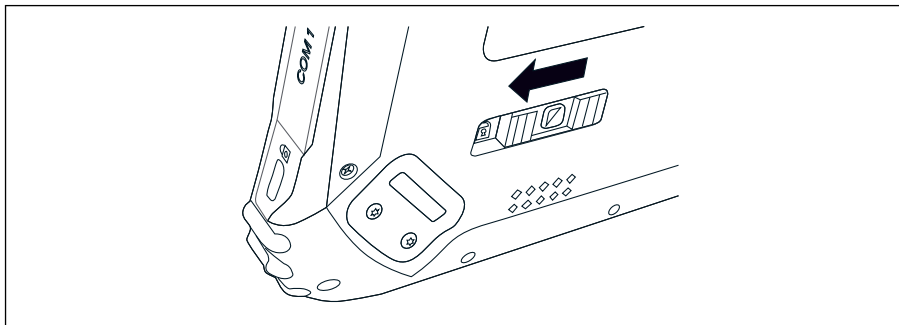
- 機器のロック
- 他のユーザーへの切替え
- ログアウト
- パスワードの変更
- タスクマネージャーの起動
- 機器のシャットダウンまたは再起動

## 7 設定

タブレット PC への電源供給には、AC アダプタまたはリチウムイオン電池を使用できません。

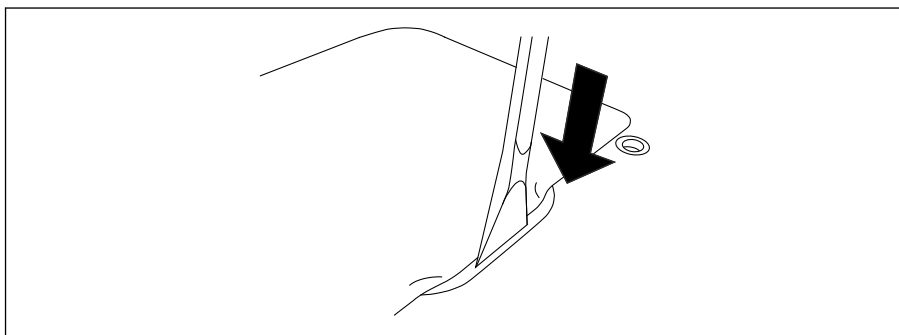
### 7.1 バッテリーの装着

1.



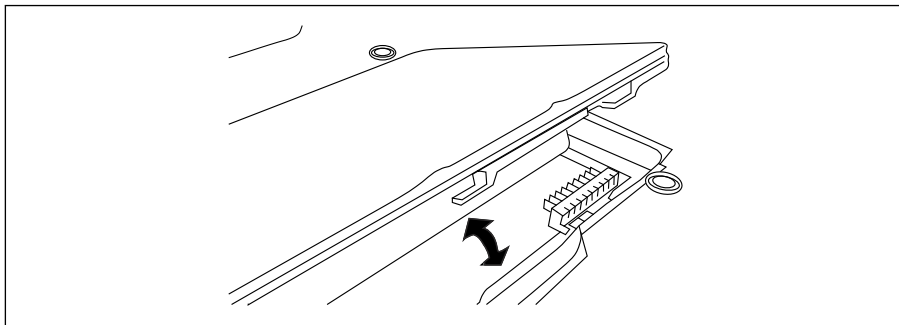
タブレットの背面にあるスライドコントロールを左に押し、バッテリーカバーのロックを解除します。

2.



同梱されているプラスチックレバーを使用して、バッテリーカバーを開きます。

3.



バッテリーを挿入して、バッテリーカバーを元に戻します。スライドコントロールを右に押しロックを閉じます。

これでバッテリーが装着されます。

## 7.2 バッテリーの充電

**i** 輸送時の安全規制により、リチウムイオン電池は購入時には十分に充電されていません。

1. バッテリーを装着する必要があります。  
ACアダプタをタブレットPCのDCソケットに接続します。
2. ACアダプタを電源ケーブルに接続します。
3. 電源ケーブルをコンセントに接続します。

## 7.3 タブレットPCの電源投入

▶ 電源LEDが点灯するまで **⏻** ボタンを押したままにします。  
タブレットPCが起動します。

## 7.4 ACアダプタの接続

ACアダプタはタブレットPCに電源を供給し、バッテリーを充電します。

**i** ACアダプタ使用時の注意：  
電源ケーブルがコンセントに十分に届くように、機器をコンセントの近くに配置してください。

必ず機器の銘板に記載されている電源タイプを使用してください。

機器を長期間使用しない場合は、コンセントからACアダプタを抜いてください。

1. ACアダプタをタブレットPCのDCソケットに接続します。
2. ACアダプタを電源ケーブルに接続します。

- 電源ケーブルをコンセントに接続します。

**i** タブレット PC に対応していない AC アダプタを使用しないでください。

タブレット PC をコンセントに接続し、バッテリーも装着している場合、タブレット PC の電源はコンセントから供給されます。

## 8 操作

### 注記

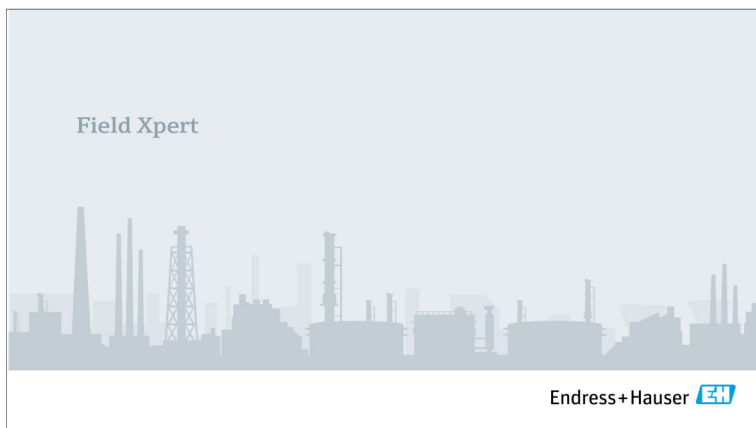
#### 機器操作に適していない器具の使用

画面が損傷する可能性があります。

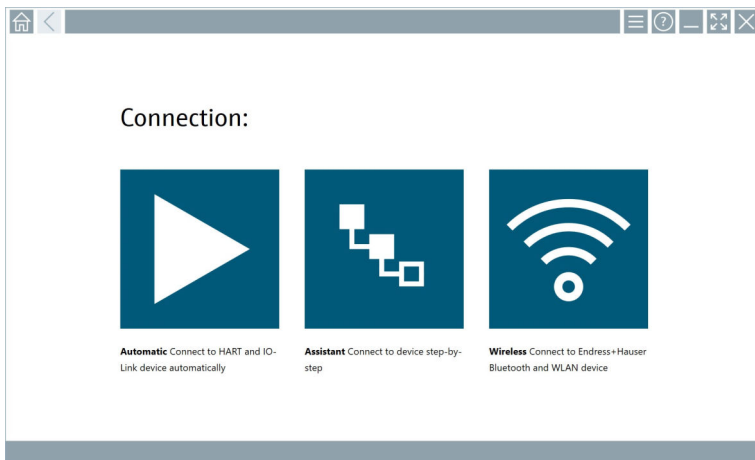
- ▶ 先端の尖った器具を画面操作に使用しないでください。

### 8.1 使用の開始

**i** 機器設定ソフトウェアを初めて使用する場合、利用規約に同意する必要があります。



- ▶ スタート画面で **Field Xpert** をダブルクリックします。
  - ↳ 機器設定ソフトウェアが起動します。








## 8.2 機器への接続の確立




















1. モデムまたはゲートウェイを接続します。
2. モデムまたはゲートウェイが検出されるまで待ちます。
3. フィールド機器との接続を確立します。そのためには、対応するシンボルをタップします。














接続を確立するには、以下の方法を使用します。

- 自動接続
- ウィザードの使用による接続（手動接続）
- Wi-Fi および Bluetooth

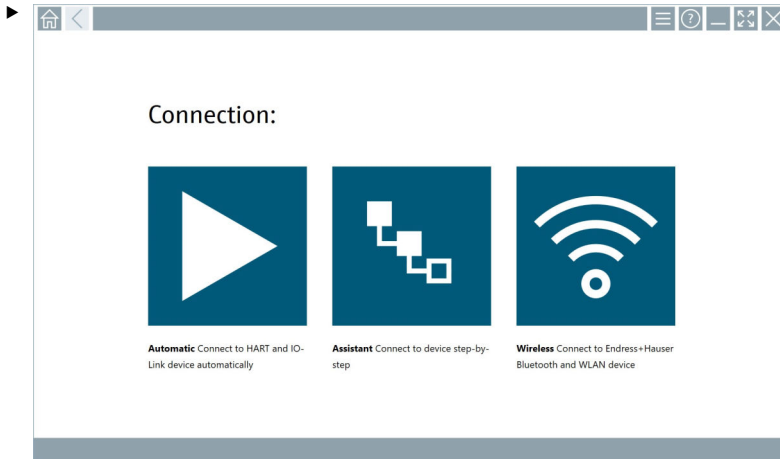
Field Xpert は以下の通信機能をサポートします。

通信	接続	インターフェース/モデム/ゲートウェイ
HART		CommuBox FXA195 (4~20 mA)
		
		MACTek Bluetooth モデム (4~20 mA)
		
		Memograph RSG45 (4~20 mA)

通信	接続	インターフェース/モデム/ゲートウェイ
	 	MACTek USB モデム (4~20 mA)
	 	FieldPort SFP50
		Fieldgate SFG250
		Tank Scanner NXA820
		Viator Power Xpress
		Viator Bluetooth HART インターフェース
	<b>WirelessHART</b>	
		WirelessHART Fieldgate SWG70
<b>PROFIBUS</b>		Softing PROFibus
		Softing PBpro USB
		FieldPort SFP50
<b>FOUNDATION フィールドバス</b>		NI USB
		FieldPort SFP50
		Softing FFusb
<b>Modbus</b>		Modbus シリアル
<b>Endress+Hauser 製サービスインターフェース</b>	 	Commubox FXA291 CDI

通信	接続	インターフェース/モデム/ゲートウェイ
		Commubox FXA291 IPC、ISS、PCP
		Commubox FXA193 IPC、ISS
		TXU10 V2 CDI
		TXU10 V2 PCP
		
		TXU10 V1 PCP、CDI
		CDI USB
		CDI TCP/IP
		
<b>Bluetooth</b>	 A0041855	Endress+Hauser Bluetooth 機器、および場合によってはレベル計および圧力計
<b>Wi-Fi</b>	 A0041855	Endress+Hauser Wi-Fi 機器
<b>IO-Link</b>		FieldPort SFP20
		

## "Automatic" 接続



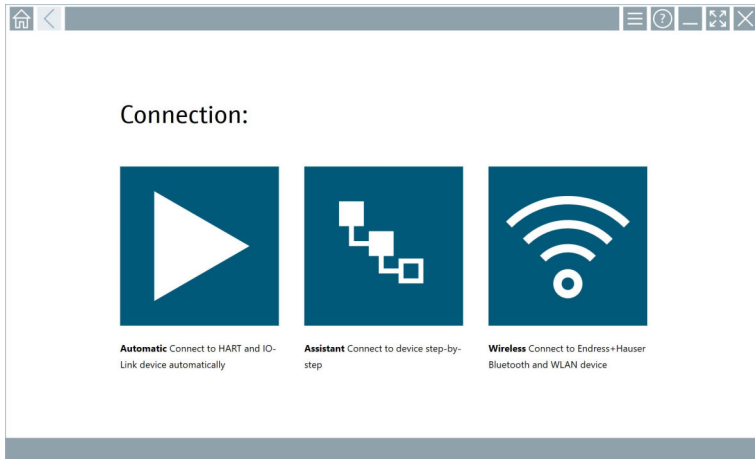
▶ アイコンをタップします。

↳ 機器設定ソフトウェアは、接続先の機器との接続を確立します。



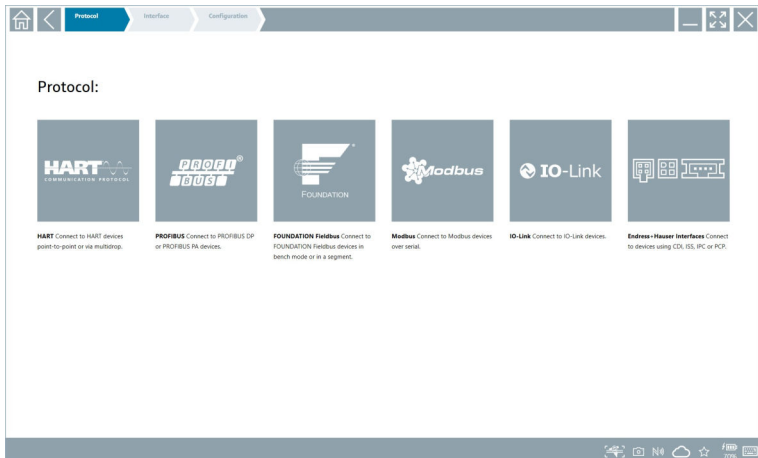
## "Assistant" 接続

1.



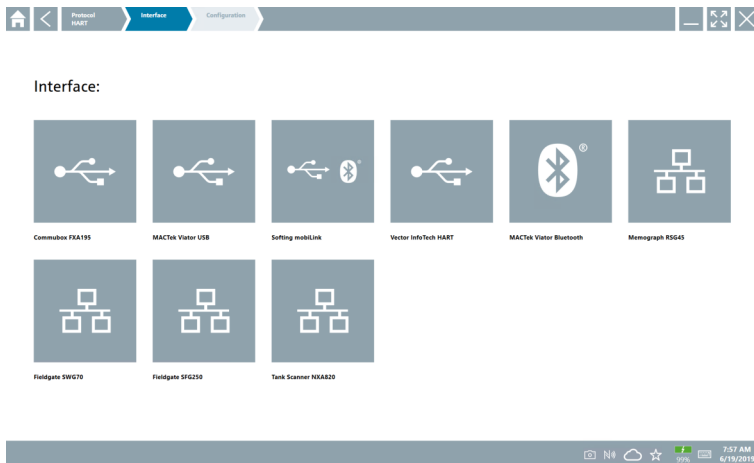
アイコンをタップします。

↳ 利用可能なすべてのプロトコルの概要が表示されます。



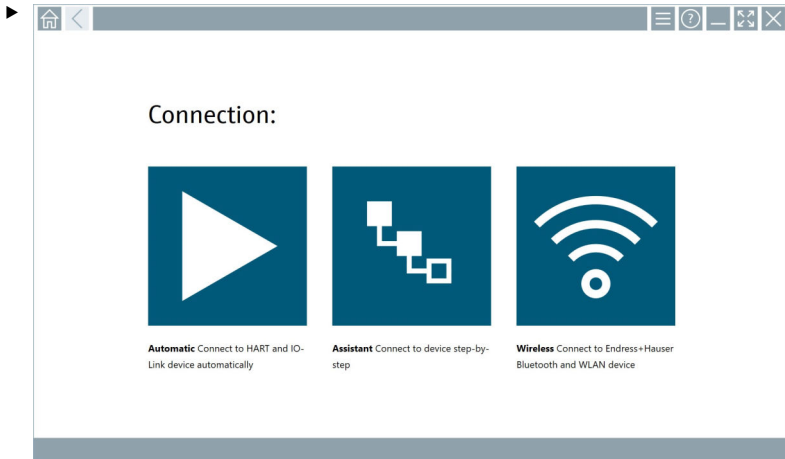
**2.** 通信プロトコルを選択します。

- ↳ 利用可能なすべてのモデムの概要が表示されます。

**3.** モデムを選択します。

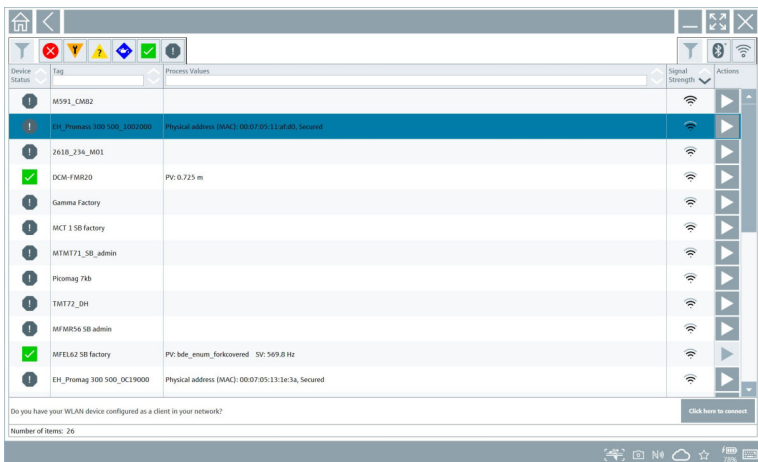
- ↳ 機器を設定できます。

## "Wireless" 接続



📶 アイコンをタップします。

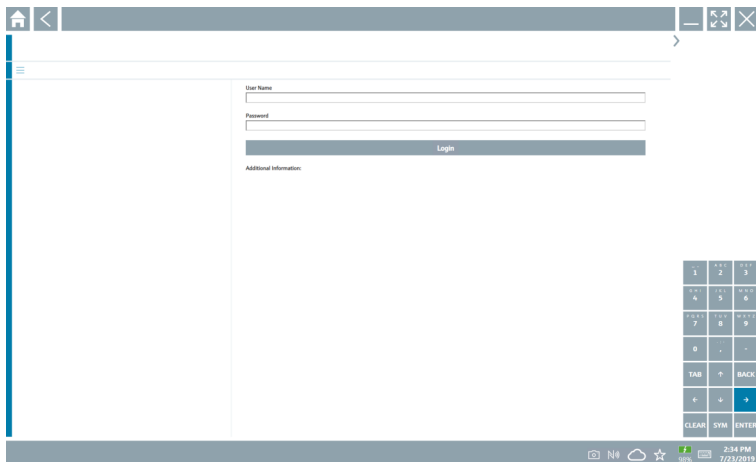
- ↳ 使用可能なすべての Endress+Hauser Wi-Fi 機器および Bluetooth 機器がライブリストに表示されます。リストは Wi-Fi 機器および Bluetooth 機器をフィルタ表示できます。



## "Bluetooth" 接続

1. 📶 アイコンをタップして Bluetooth 機器だけをフィルタ表示します。

- 設定する機器の横の ▶ アイコンをタップします。  
↳ ログインダイアログボックスが表示されます。



- User Name** (admin) と **Password** を入力して **Login** をタップします。  
↳ DTM (デフォルト) または MSD が開きます。



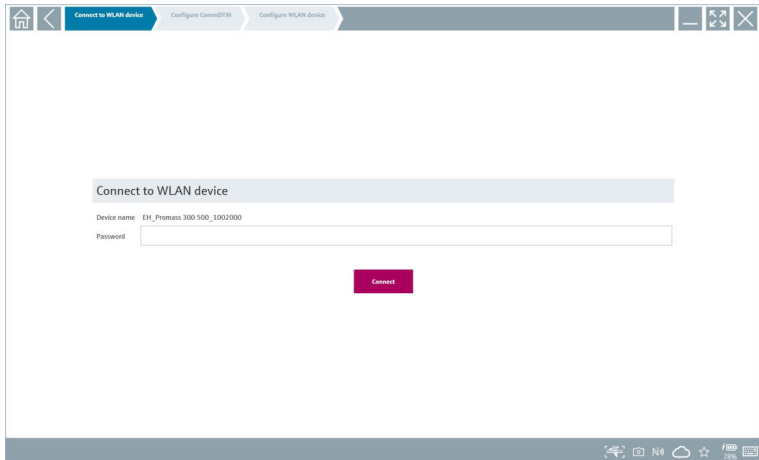
初期パスワードは機器のシリアル番号です。

リセットコードを受領するには弊社営業所もしくは販売代理店にお問い合わせください。

## "WLAN" 接続

- 📶 アイコンをタップして WLAN 機器だけをフィルタ表示します。

2. 設定する機器の横の ▶ アイコンをタップします。
  - ↳ Connect to WLAN device ダイアログボックスが表示されます。



3. **Password** を入力して **Connect** をタップします。
  - ↳ 接続ウィンドウが表示されます。
4. IP アドレスは変更せず、そのままにしてください。
5. ▶ アイコンをタップします。
6. **Vendor specific** をタップします。
7. DeviceDTM が開き、機器を設定できます。



初期パスワードは機器のシリアル番号です。



**Click here to connect** をタップして、IP アドレスを使用した直接接続を確立します。

### 8.3 情報およびソフトウェアの設定

- ▶ メインメニューの ≡ アイコンをクリックします。
  - ↳ すべての情報と設定の概要が表示されます。

### 8.3.1 DTM カタログ

▶ **DTM Catalog** タブをクリックします。

↳ 利用可能なすべてのDTMの概要が表示されます。

Icon	DTM Device Type	Version	Manufacturer	Date	Protocol	State
	Parafit Ck4	1.0-9	Laborn	2014-01-30	HART	New
	_SD-WHO-Ex12.FF Rev 1	DD Rev-0x4	Pepper-Fuchs GmbH (DTM)	2017-01-03	Fieldbus FF H1	OK
	000000004 Home not available Rev 1	DD Rev-0x1	Manufacturer Expansion (DTM)	2019-05-14	HART	OK
	00003E084 Home not available Rev 1	DD Rev-0x1	Power-Genex Ltd. (DTM)	2019-05-14	HART	OK
	0990 Fieldbus Switch Box Rev 4	DD Rev-0x1	EL-Q-MATIC BV (DTM)	2000-09-01	Fieldbus FF H1	OK
	1000 Rev 1	DD Rev-0x1	ROSEMOUNT ANALYTICAL DIVISION (DTM)	2001-05-09	Fieldbus FF H1	OK
	1056 Rev 1	DD Rev-0x1	Rosemount Analytic (DTM)	2019-05-14	HART	OK
	1056 Rev 2	DD Rev-0x1	Rosemount Analytic (DTM)	2019-05-14	HART	OK
	1066 Rev 1	DD Rev-0x1	Rosemount Analytic (DTM)	2019-05-14	HART	OK
	1066 Rev 2	DD Rev-0x1	Rosemount Analytic (DTM)	2019-05-14	HART	OK
	1066-C7-FF Conductivity Analyser Rev 1	DD Rev-0x3	ROSEMOUNT ANALYTICAL INC. (DTM)	2011-12-16	Fieldbus FF H1	OK
	1066-D0-CD-FF Amperometric Analyser Rev 1	DD Rev-0x3	ROSEMOUNT ANALYTICAL INC. (DTM)	2012-01-18	Fieldbus FF H1	OK
	1066-P-FF Fieldbus Transmitter Rev 1	DD Rev-0x5	ROSEMOUNT ANALYTICAL INC. (DTM)	2010-12-21	Fieldbus FF H1	OK
	1131 Rev 1	DD Rev-0x1	Rosemount (DTM)	2019-05-14	HART	OK
	1131 Rev 2	DD Rev-0x1	Rosemount (DTM)	2019-05-14	HART	OK

Total: 3119

### 機器ドライバのオフライン表示

▶ 目的の機器ドライバをダブルクリックします。

機器ドライバがオフラインで表示されます。



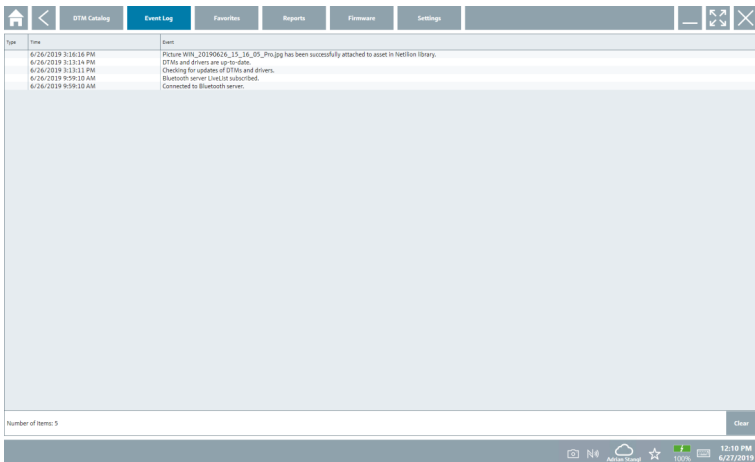
この機能は、機器ドライバがオフライン表示をサポートする場合にのみ使用できません。




その他の機器ドライバ (DTM) が必要な場合は追加インストールも可能です。インストールしたドライバは、自動更新または手動更新 の実行後に、DTM カタログに表示されます。


### 8.3.2 イベントログ/ 監査記録

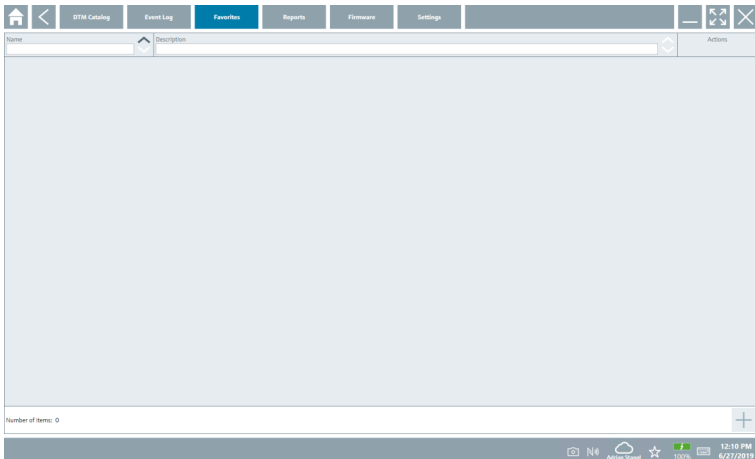
- ▶ **Event Log** タブまたはグレーのステータスバーをクリックします。
  - ↳ すべてのイベントの概要が表示されます。



-  表示されているイベントログは、**Clear** ボタンを使用して削除できます。

### 8.3.3 お気に入り

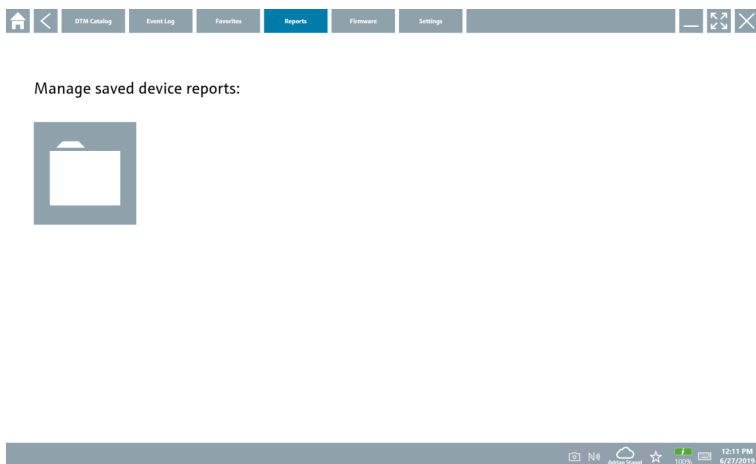
- ▶ **Favorites** タブまたは  アイコンをクリックします。
  - ↳ すべてのお気に入りの概要が表示されます。



### 8.3.4 レポートの管理

#### 1. Reports タブをクリックします。

↳ "Manage saved device reports" フォルダが表示されます。



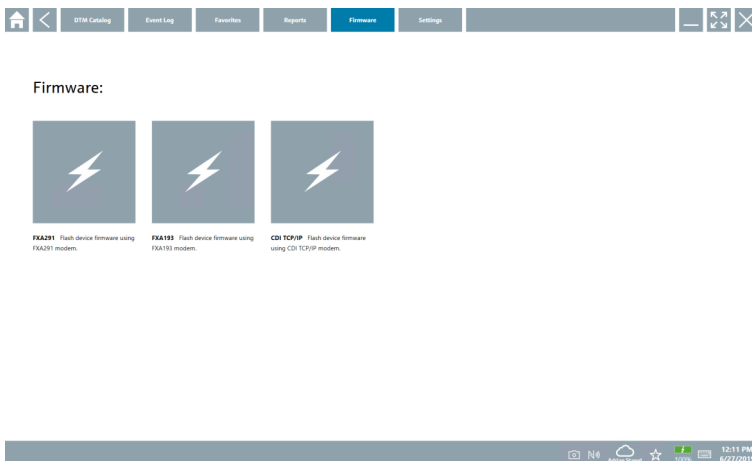
#### 2. "Manage saved device reports" フォルダをクリックします。

↳ 保存されているすべての機器レポートの概要が表示されます。

### 8.3.5 ファームウェア

#### ▶ Firmware タブをクリックします。

↳ ファームウェアの概要が表示されます。





### 8.3.6 設定

#### 言語

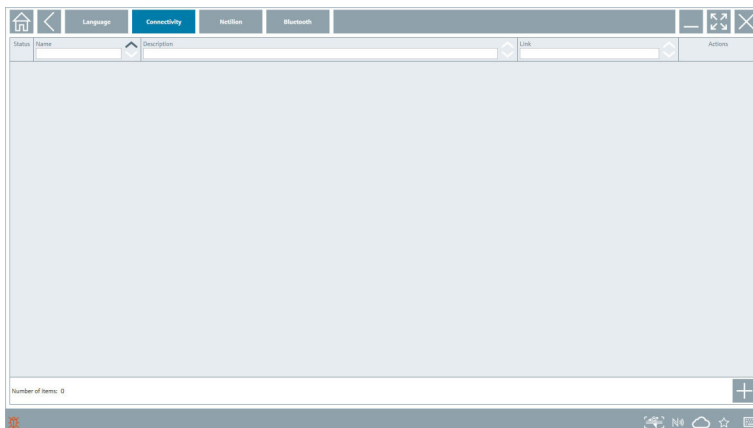
1. **Settings** タブをクリックします。
  - ↳ **Language** タブに、利用可能なすべての言語の概要が表示されます。



2. 必要な言語を選択します。
3. **X** アイコンをクリックします。
  - ↳ 機器設定ソフトウェアが終了します。
4. 機器設定ソフトウェアを再起動します。
  - ↳ 選択した言語が保存されます。

## 接続

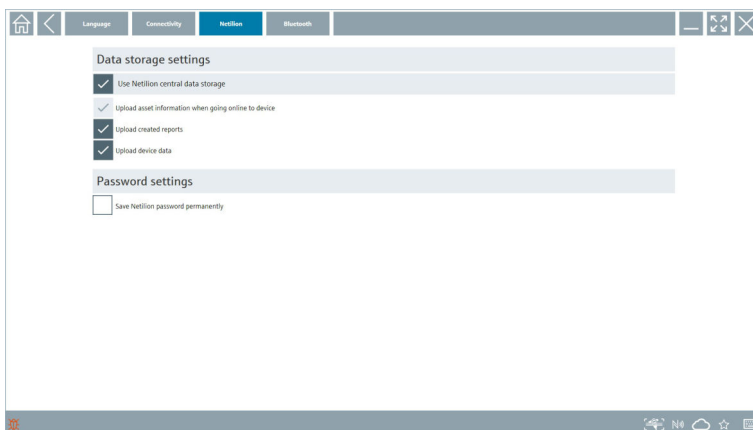
- ▶ **Connectivity** タブをクリックします。
  - ↳ すべての接続の概要が表示されます。



- ▶ **Connectivity** タブの操作が必要になるのは、Fieldgate PAM SFG600 を併用して PROFINET 経由で HART プロトコルを使用する場合のみです。

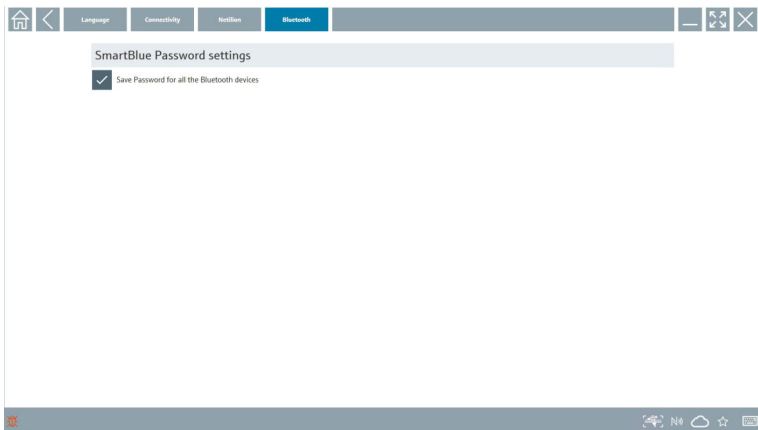
## Netilion

- ▶ **Netilion** タブをクリックします。
  - ↳ データ保存設定の概要が表示されます。



## Bluetooth

- ▶ **Bluetooth** タブをクリックします。
- ↳ Bluetooth 機器のデータ保護機能が開きます。

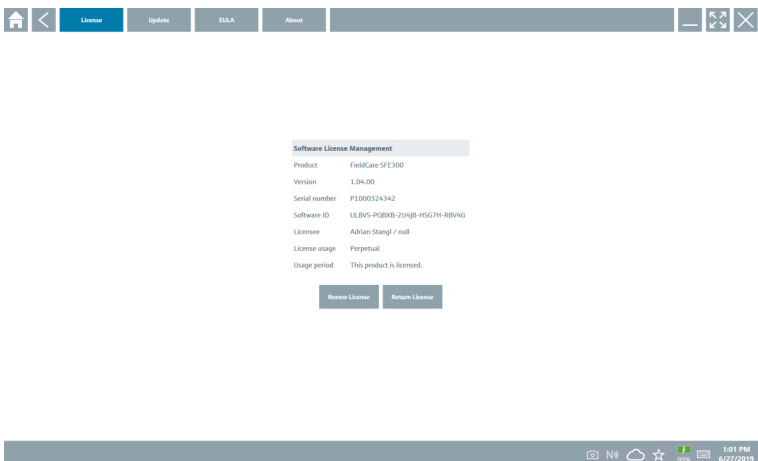


## 8.4 ソフトウェアに関する追加情報


- ▶ **?** アイコンをクリックします。
- ↳ すべての追加情報の概要が表示されます。

### 8.4.1 ライセンス

- ▶ **License** タブをクリックします。
- ↳ ダイアログボックスが開き、ライセンス情報が表示されます。

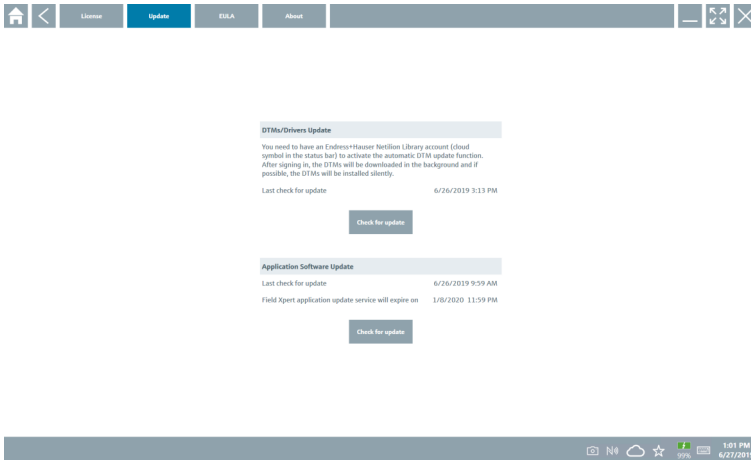


## ライセンスの更新

 メンテナンス契約の有効期限が切れた場合は、Field Xpert SMT71 を注文する必要があります。注文が完了すると、ユーザーは Field Xpert ソフトウェア上で通知を受け取ります。

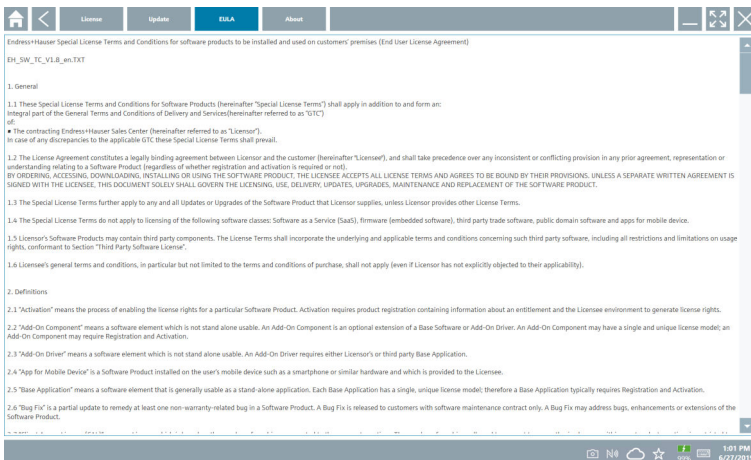
### 8.4.2 更新

- ▶ **Update** タブをクリックします。
- ↳ 更新情報が表示されます。



### 8.4.3 EULA

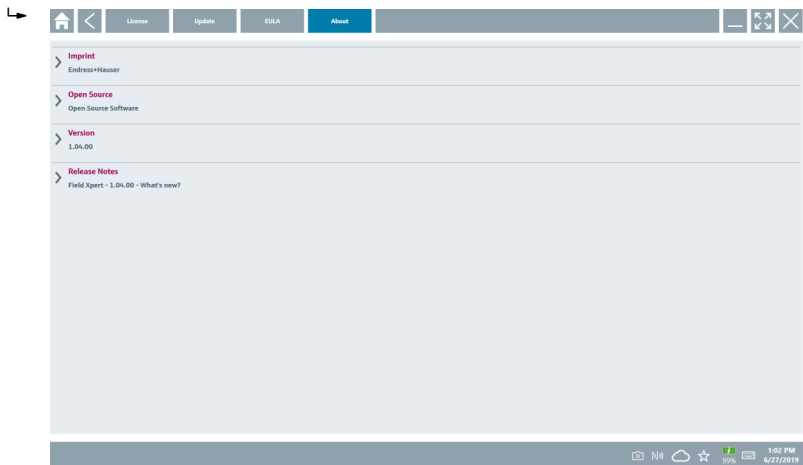
- ▶ **EULA** タブをクリックします。
- ↳ Endress+Hauser 製品の使用許諾契約が表示されます。



## 8.4.4 情報

このタブには、現在インストールされているソフトウェア、製造者、ソフトウェアソースに関する情報が表示されます。

1. **About** タブをクリックします。



すべての情報の概要が表示されます。

2. ⓘ アイコンをクリックして情報を表示します。

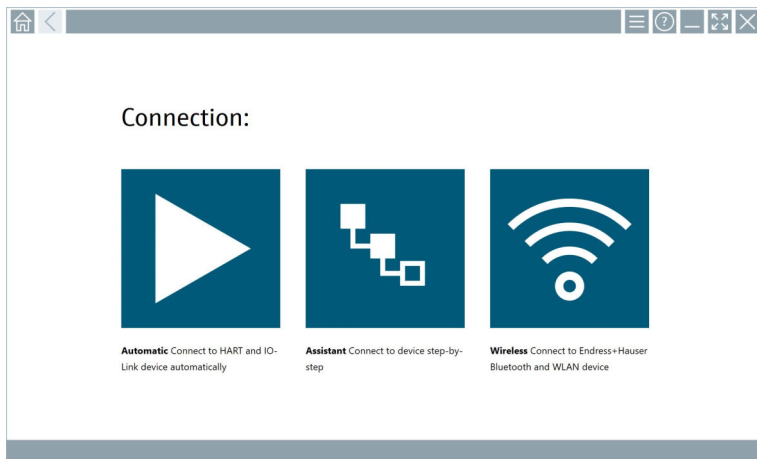
## 8.5 Netilion ライブラリ

### 8.5.1 Netilion ライブラリへの機器レポートのアップロード



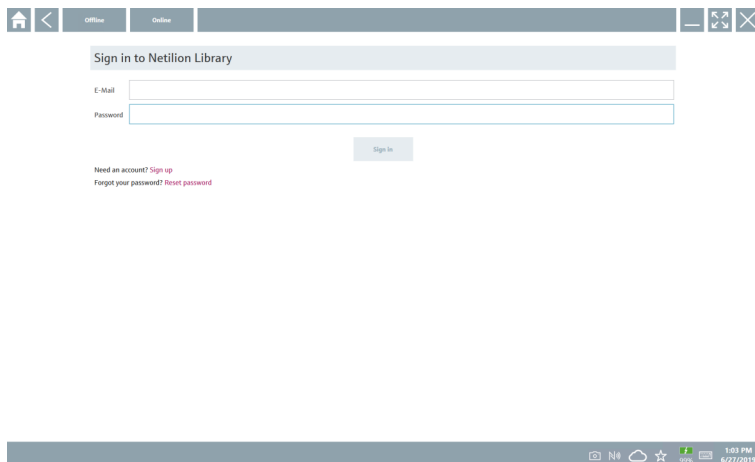
この機能は、HART、PROFIBUS、FOUNDATION フィールドバス、IO-Link 機器、および Endress+Hauser サービスインターフェース (CDI) を介して使用できます。

1.



ステータスバーの ☁ アイコンをクリックします。

↳ "Sign in to Netilion Library" ダイアログボックスが表示されます。



2. **Sign in** をクリックします。

3. サブスクリプション (**Basic/Plus/Premium**) を選択します。


4. 機器を接続して DTM を開きます。

↳ 機器が自動的に Netilion ライブラリに格納されます。


5. "Save device report" をクリックします。

↳ 機器レポートが Netilion ライブラリの機器に追加されます。


### 8.5.2 Netilion ライブラリへの写真のアップロード

1. 機器との接続を確立し、DTM を表示させます。
  -  アイコンをクリックします。
  - ↳ カメラが起動します。
2. 機器写真を作成します。
  - ↳ "New image found" ダイアログボックスが表示されます。
3. **Yes** をクリックします。
  - ↳ Netilion ライブラリの既存のアセットに写真がアップロードされます。


### カメラロールから写真をアップロード

1. 機器との接続を確立し、DTM を表示させます。
  -  アイコンをクリックします。
  - ↳ ダイアログボックスが表示されます。
2. ファイルタイプを選択します。
3. Field Xpert のディレクトリから写真を選択します。
4. **Yes** をクリックします。
  - ↳ Netilion ライブラリの既存のアセットに写真がアップロードされます。


### 8.5.3 Netilion ライブラリへの PDF のアップロード

1. 機器との接続を確立し、DTM を表示させます。
  -  アイコンをクリックします。
  - ↳ ダイアログボックスが表示されます。
2. ファイルタイプを選択します。
3. Field Xpert のディレクトリから PDF を選択します。
4. **Yes** をクリックします。
  - ↳ Netilion ライブラリの既存のアセットに PDF がアップロードされます。

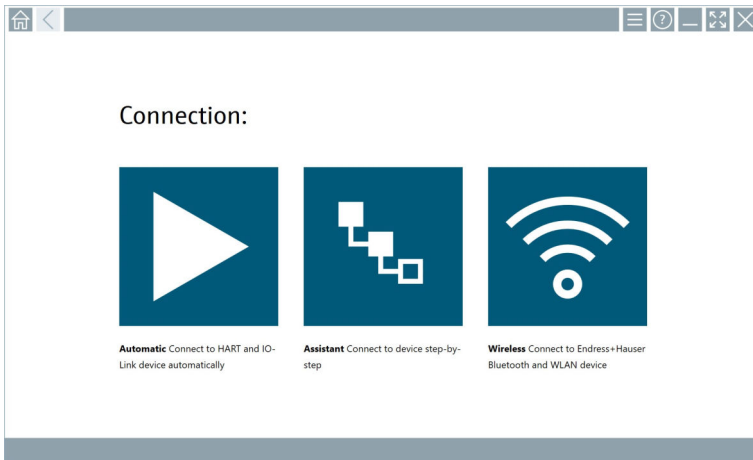
### 8.5.4 Netilion ライブラリへのパラメータデータ記録のアップロード

1. ステータスバーの  アイコンをクリックしてログインします。
2. 機器を接続して DTM を開きます。
3. **Program functions** メニューで **Save device data** をクリックします。
  - ↳ Netilion ライブラリの既存のアセットにパラメータデータ記録がアップロードされます。

### 8.5.5 オフライン使用事例

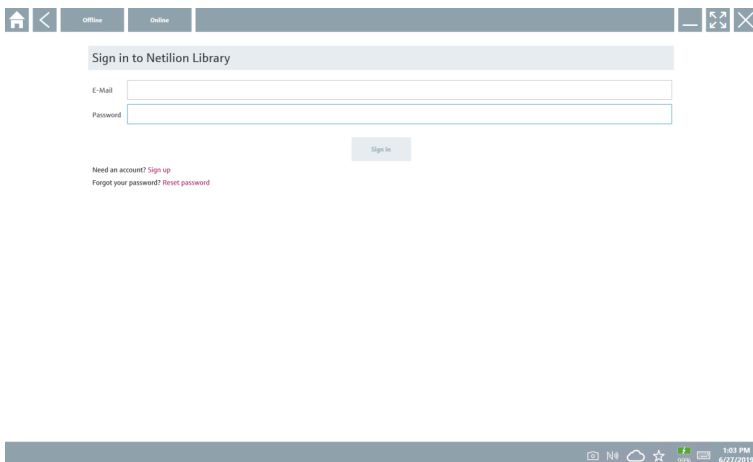
-  スキャンした機器、新しい写真、機器レポート (PDF)、およびパラメータ記録はオフラインキャッシュに自動的に保存されます。新しいインターネット接続が確立すると、これらは自動的にアップロードされます。

1.



ステータスバーの ☁ アイコンをクリックします。

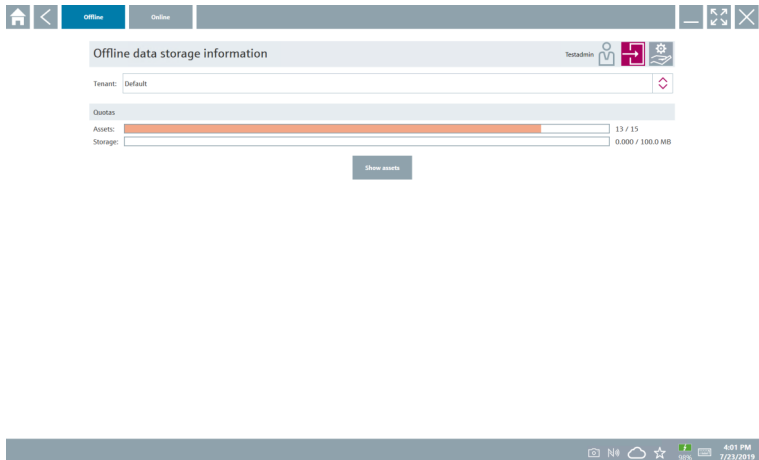
↳ "Sign in to Netilion Library" ダイアログボックスが表示されます。





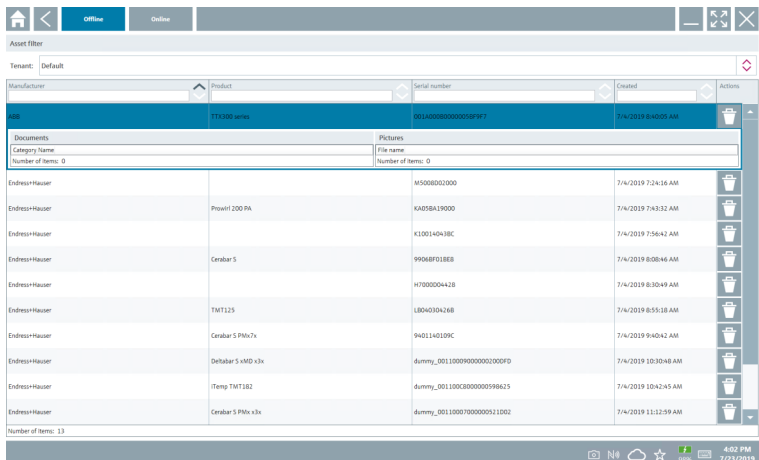
## 2. Offline タブをクリックします。

- ↳ "Offline data storage information" ダイアログボックスが表示されます。



## 3. Show assets をクリックします。

- ↳ すべてのアセットと関連資料の概要が表示されます。



## 4. アイコンをクリックして、アセットと関連資料を削除します。


## 5. Online タブをクリックしてログインします。

## 6. Upload asset data をクリックします。










- ↳ アップロードするすべてのデータを含むダイアログボックスが表示されます。

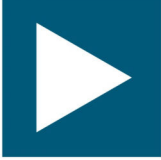
## 7. Upload をクリックします。

## 8.5.6 Netilion ライブラリへのリンク

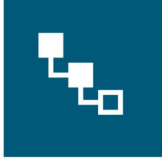
1. ステータスバーの  アイコンをクリックします。  
↳ Netilion ライブラリダイアログボックスが表示されます。
2. Netilion ライブラリにサインインします。

## 8.6 スキャナアプリ


1.         
- Connection:




**Automatic** Connect to HART and IO-Link device automatically



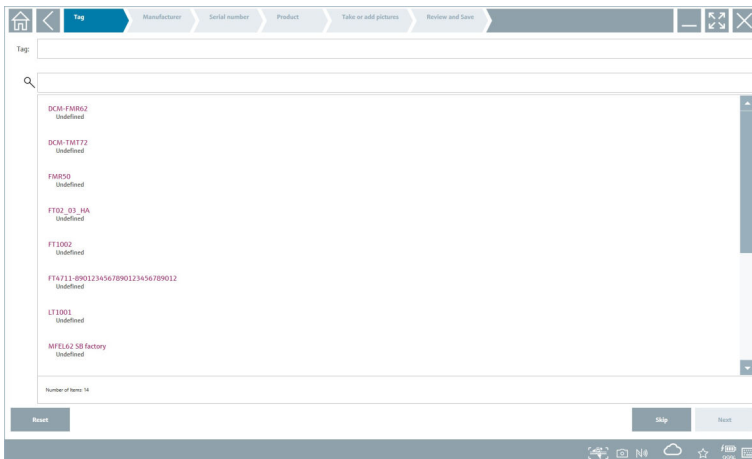
**Assistant** Connect to device step-by-step



**Wireless** Connect to Endress+Hauser Bluetooth and WLAN device

ステータスバーの  アイコンをクリックします。

↳ Netilion ライブラリに新しい機器を作成するウィザードが開始されます。



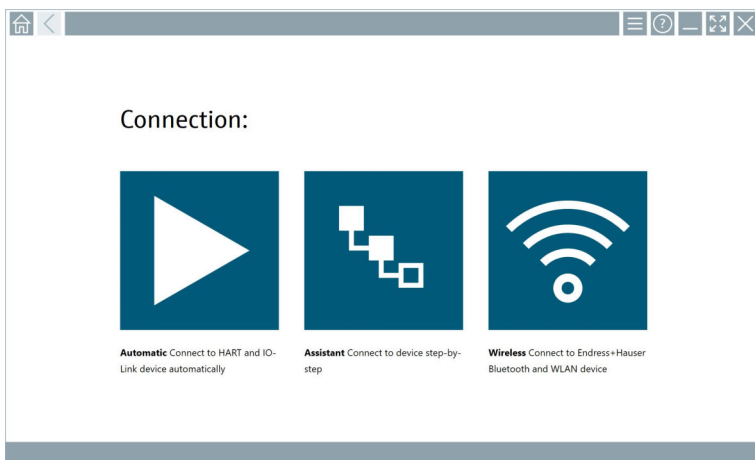
2. ウィザードの説明に従って、順番にデータを入力または選択します。
3. **Save** をクリックします。  
↳ 機器が Netilion ライブラリに保存されます。

4. ウィザードのすべてのステップが終了すると、別の機器を入力するためにウィザードが再度開始します。

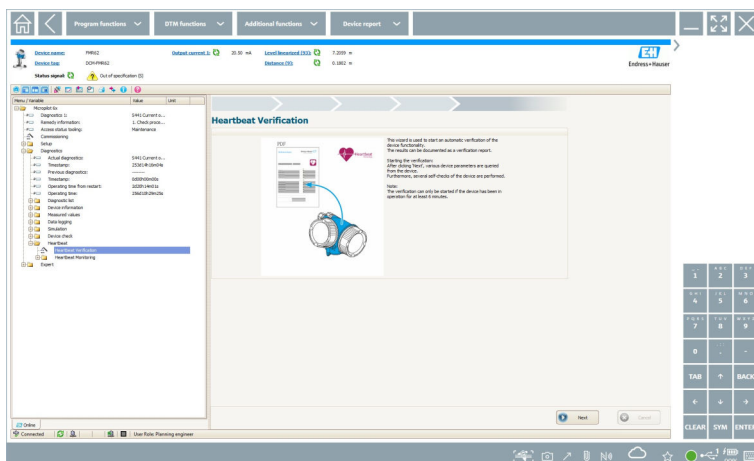
**i** スキャナアプリはオフラインモードでも使用できます。Netilion ライブラリに保存済みのデータはオフラインでは使用できません。

## 8.7 Netilion ライブラリへの Heartbeat Verification レポートのアップロード

1.



- ▶ アイコンをクリックします。
- ↳ 目的の機器との接続が確立されます。

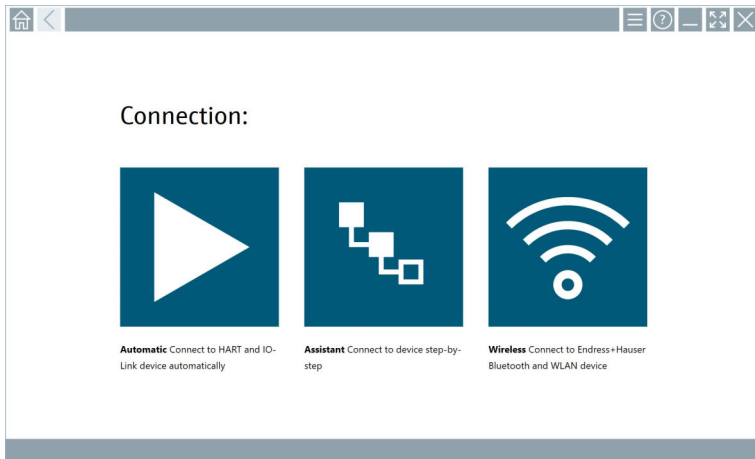



2. Heartbeat ウィザードが開始されます。

3. Heartbeat ウィザードに従って Heartbeat 検証を開始します。
4. Heartbeat 検証が終了したら、結果を PDF として保存します。
  - ↳ PDF ファイルの保存場所を選択するためのダイアログボックスが開きます。
5. 保存場所を選択して **Save** をクリックします。
  - ↳ Netilion ライブラリに保存するためのダイアログが表示されます。
6. **Yes** をクリックします。
  - ↳ ドキュメントタイプを選択するためのダイアログボックスが開きます。
7. Heartbeat Verification Report を選択して **Yes** をクリックします。
  - ↳ Netilion ライブラリの既存のアセットに Heartbeat 検証レポートがアップロードされます。

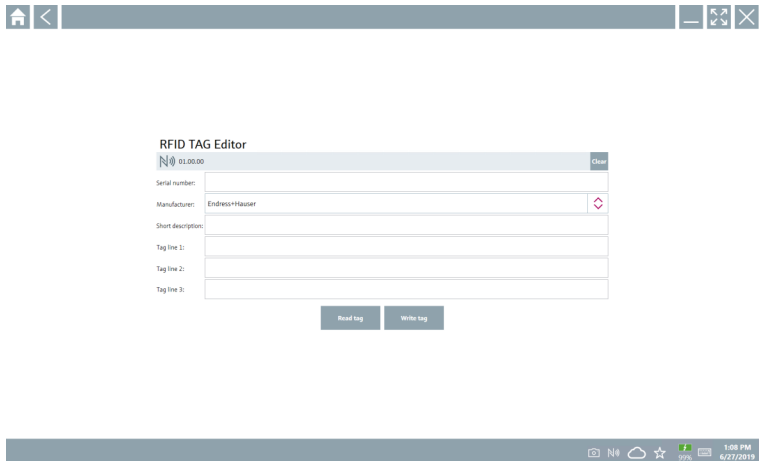
## 8.8 RFID

1.



ステータスバーの  アイコンをクリックします。

↳ "RFID TAG Editor" ダイアログボックスが表示されます。



2. RFID スキャナを接続します。

3. **Read tag** をクリックします。

4. スキャナに RFID タグを配置し、**Device Viewer** をクリックします。  
↳ インターネットエクスプローラに **Device Viewer** が表示されます。

5. タグまたはシリアル番号を変更し、**Write tag** をクリックします。


↳ RFID タグが変更されます。

## 9 メンテナンス

### 9.1 バッテリー


バッテリーを使用する場合は、以下の点に注意してください。

- バッテリーは室温で充電または放電してください。
- バッテリーの寿命は、複数の要因に左右されます。
  - 充電および放電サイクルの回数
  - 周囲条件
  - 保管中の充電状態
  - バッテリーに課された要件
- バッテリーの超過使用は、機器性能に悪影響を及ぼします。
- バッテリーは機器外部に放電される可能性があります。

 毎日の充電と放電に起因するストレスにより、バッテリーの寿命とともに性能の低下が進む可能性があります。

通常、リチウムイオンバッテリーは300～500回の充電サイクル（完全な充電/放電サイクル）の後、またはバッテリー容量70～80%に達した場合に交換されます。

実際のサイクル数は、使用パターン、温度、使用期間、その他の要因によって異なります。

 自己放電によるバッテリー容量の永続的な低下を回避するため、バッテリーを5%未満まで放電しないでください。

#### 警告

**バッテリーの落下、破碎、またはその他の不適切な取扱い**

火災や化学火傷を引き起こす可能性があります。

- ▶ 必ずバッテリーを適切に使用してください。

#### 注記

**温度が低すぎる、または高すぎる場合は、バッテリーを充電できません。**

これにより、バッテリーの潜在的な損傷を防止します。

- ▶ バッテリーは、必ず約20°C (68°F)の温度で充電してください。

#### 注意

**バッテリーの損傷または漏れ**

負傷する可能性があります。

- ▶ バッテリーの取扱いには細心の注意を払ってください。

#### 注意

**充電中にバッテリーが過熱したり、焦げ臭い匂いがした場合は、**

すぐにその場所を離れてください。

- ▶ 直ちに安全担当者に連絡してください。

バッテリーを使用する場合は、以下の点に注意してください。

- 稼働時間が短くなった場合は、バッテリーを交換してください。
- バッテリーの上に物を置かないでください。
- バッテリーを導電性または可燃性の物質に近づけないでください。

- バッテリーは、子供の手の届かないところに保管してください。
- 純正バッテリーのみを使用してください。
- 純正機器や純正の充電ステーションでのみ、バッテリーを充電してください。
- バッテリーを濡らさないでください。
- バッテリーを燃やさないでください。
- バッテリーを 0°C (32 °F) 未満、または 46 °C (115 °F) 以上の温度にさらさないでください。

**i** バッテリーを極端な温度にさらすと、バッテリー容量が 100 % に達しなくなります。バッテリーを約 20 °C (68 °F) の温度範囲に戻すと、容量が回復する場合があります。

- 換気を確保してください。
- 温度が約 20 °C (68 °F) の場所でバッテリーを充電してください。
- バッテリーを電子レンジに入れしないでください。
- バッテリーを分解したり、先の尖ったものと接触させたりしないでください。
- 先の尖ったものでバッテリーを機器から取り出さないでください。

**i** バッテリーは機器との組み合わせで防爆認定を取得しています。証明書に記載されていないバッテリーを使用すると、防爆認定が無効になります。

**i** バッテリーのエネルギー節減

- Windows 10 Creators Update
  - バッテリー寿命の向上
  - バッテリー消耗の確認
- 使用していないワイヤレスモジュールをオフにする
- ワイヤレス機器の設定を確認して最適化する
- ディスプレイの明るさを下げる
- サービスプログラムで使用されていないすべてのモジュールをオフにする (例 : GPS、スキャナ、カメラ)
- スクリーンセーバーをオンにする
- Microsoft のガイドラインに従って電源プランを作成する
- Microsoft のガイドラインに従って電源オプションを設定する
- Microsoft のガイドラインに従ってスリープ設定を行う

## 10 修理

### 10.1 一般的注意事項

#### 注記

ユーザー側で機器の分解や修理を行わないでください。

これにより保証が無効になる場合があります。

- ▶ 機器の修理が必要な場合は、お近くの弊社営業所もしくは販売代理店にお問い合わせください : [www.addresses.endress.com](http://www.addresses.endress.com)

## 10.2 スペアパーツ

現在お使いの製品に使用可能なアクセサリについては、[www.endress.com](http://www.endress.com) から製品コンフィギュレータを使用してお選びいただけます。

1. フィルタおよび検索フィールドを使用して製品を選択します。
2. 製品ページを開きます。
3. **Spare parts & Accessories** を選択します。

## 10.3 返却

機器の安全な返却要件は、機器の種類と各国の法によって異なります。

1. 情報については次のウェブページを参照してください：  
<http://www.endress.com/support/return-material>  
↳ 地域を選択します。
2. 機器の修理または工場校正が必要な場合、あるいは、誤った機器が注文または納入された場合は、本機器を返却してください。

## 10.4 廃棄



電子・電気機器廃棄物 (WEEE) に関する指令 2012/19/EU により必要とされる場合、分別されていない一般廃棄物として処理する WEEE を最小限に抑えるため、製品には絵文字シンボルが付いています。このマークが付いている製品は、分別しない一般ゴミとしては廃棄しないでください。代わりに、適切な条件下で廃棄するために製造者へご返送ください。

### 10.4.1 バッテリーの廃棄

この製品には、リチウムイオン電池またはニッケル水素電池が含まれています。これらのバッテリーは適切な方法で廃棄する必要があります。該当する国の再利用/廃棄方法については、地域の環境保護機関にお問い合わせください。



## 11 アクセサリ

現在お使いの製品に使用可能なアクセサリについては、[www.endress.com](http://www.endress.com) から製品コンフィギュレータを使用してお選びいただけます。

1. フィルタおよび検索フィールドを使用して製品を選択します。
2. 製品ページを開きます。
3. **Spare parts & Accessories** を選択します。

## 12 技術データ



「技術データ」の詳細については、技術仕様書を参照してください

## 13 付録

### 13.1 モバイル機器の保護

最近では、モバイル機器に保存されるデータが増えているため、モバイルテクノロジーは現代の企業において重要な一要素となっています。また、これらの機器は今や、従来のコンピュータと同様に高性能です。モバイル機器は、頻繁に事業所から持ち出されるため、

デスクトップ機器よりもさらに強い保護が必要です。モバイル機器とそれに含まれる情報を保護するための4つの簡単なヒントが、以下に示されています。

### パスワード保護をオンにする

十分に複雑なパスワードまたはPINを使用してください。

### セキュリティ更新を実行する

すべての製造者は、機器を保護するために定期的なセキュリティアップデートをリリースしています。このプロセスは迅速、容易、そして無料です。更新が自動的にインストールされるか、設定を確認してください。製造者が機器のアップデートをこれ以上リリースする予定がない場合は、機器を最新バージョンに交換する必要があります。

### アプリおよびオペレーティングシステムの更新を実行する

インストールされているすべてのアプリケーションおよびオペレーティングシステムを、ソフトウェア開発者によってリリースされたパッチで定期的に更新します。これらのアップデートにより、新機能が追加されるだけでなく、セキュリティの脆弱性が検出された場合はすべて修正されます。Endress+Hauser ソフトウェア更新機能では、新しいアップデートの自動通知が可能です。これにはインターネットアクセスが必要です。担当者にとって、アップデートがいつ利用可能で、どのようにインストールできるかという情報は重要であり、これを可能な限り迅速に実施する必要があります。

### 不明な WLAN ホットスポットに接続しないこと

最も容易な予防策は、不明なホットスポットを介してインターネットに接続せず、代わりに3Gまたは4Gモバイル通信ネットワークを使用することです。仮想プライベートネットワーク (VPN) を介して、データはインターネット経由で送信される前に暗号化されます。





71595606

[www.addresses.endress.com](http://www.addresses.endress.com)

---